

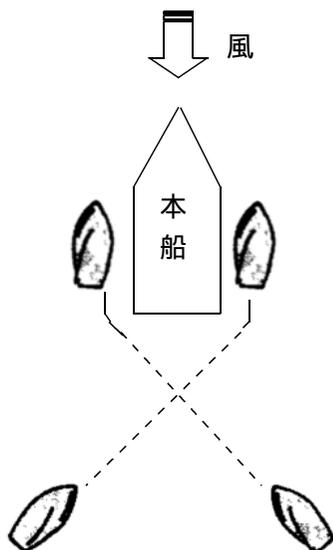
How to sailing No.5 作・sniper

今回のテーマは 本船への着艇 と 本船からの出艇 です。

前回は陸上からの出艇や着艇を取り上げましたが、今回は沖合での本船への着艇や本船からの出艇について解説します。

着艇も出艇も**風の向き**や**風の強さ**によってその要領は変わります。沖合ですから、微風の時は潮の流れも加味しないといけない場合もあります。本船はアンカーを打ち、ほとんど**風の方向を向いている**場合が多いので、その条件で説明をします。

着艇



本船に接近するときには**クローズ**で上がってきます。スタボーの場合は本船の左スターンをねらって、ポートの場合は右スターンに向かって上がってきます。

風が強い場合は本船から半艇身で、**中風の場合**は1艇身で、**微風のとき**はさらにはなれたところで、メイン・ジブシートを緩めてシバーさせます。本船のスターンに当てないように、**ティラーを押し**て風位に立ち着艇させます。

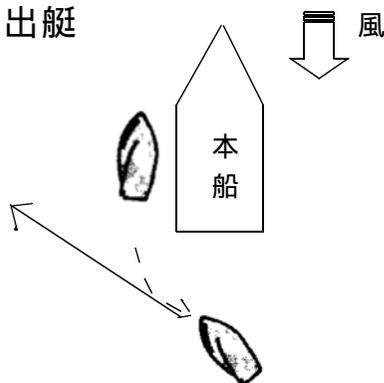
アビームで近づく場合も一旦クローズで登ると低速を落としやすいです。

本船から離れる場合には、**スキッパーは本船側に乗艇**します。風を利用して、シバーのまま（舵は中立）**後退**します。本船のスターンと並んだところで、**ティラーを押し**、**波舵でクローズの位置まで後退**します。**メイン・ジブシートを引**き、**風を受けて**走り出します。

本船の右側から出艇する場合も、スキッパーは本船側に乗艇します。、、、の要領は同じです。ポートで風を受けて走り出します。

着艇も出艇も**スキッパーが本船側**になっていることがポイントです。

出艇



注意！

着艇・出艇するときには、周りの艇の状態を確認します。動きのスペースを確保することです。